

1 主題名・ 教材名	主題名「 支えてくれている方々への感謝の心 」 教材名「 ありがとうございます。 」
---------------	-----------------------------------------------

2 道徳的価値について 人間にとって、人との関わりの中で、温かい「人間愛の精神」を深めるとともに、これを模索し続けることは極めて大切なことである。 「人間愛の精神」は、人間尊重の精神、生命に対する畏敬の念に基づく人間理解を基盤とし、他者に対する思いやりと感謝の気持ちを通して具現化される。	3 生徒について ・ 感謝の気持ちを伝えることの大切さに気付きながらも、実践できていない生徒が多い。 ・ 実践できない理由として、「面倒くさい」「恥ずかしい」「なんと伝えればいいのかわからない」などの感情を抱く生徒が見られる。
4 教材について 始良市に引っ越してきた主人公が、新しい環境に戸惑いながらも、登校を見守ってくれる地域の方々との関わりの中で、元気に新しい生活を始めることができた。その方々への感謝の気持ちを素直に伝えることの難しさを感じながらも、どのように感謝の気持ちを伝えていくかを模索する物語である。	



5 ねらい	素直に感謝の気持ちを伝えることの難しさや、感謝の気持ちを伝えることのメリットを考えさせながら、感謝の気持ちを伝えようとする実践意欲を育む。
6 指導にあたって	○ シンキングツールを使用し、感謝の気持ちを伝えることの良さを多面的・多角的に考えさせる。 ○ 感謝の気持ちを素直に伝えることの難しさを、自身の経験を通して想起させる。
7 板書イメージ	
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 15%;">                 まとめ (生徒の言葉から)             </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="width: 40%; border-left: 1px solid blue; border-right: 1px solid blue; padding: 0 10px;">                 感謝の気持ちを素直に伝えることには、どのようなよさがあるのだろうか。             </div> <div style="width: 20%; padding: 0 10px;">                 ・ 家族がしてくれるのは当たり前                  ・ 周りの人から見られていると恥ずかしい。                  ・ 何と言えばよいか分からない。                  ・ 面倒くさい。             </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; width: 15%; text-align: center;">                 「ありがとうございます。」                  感謝の気持ちを伝えられなかった経験             </div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <b>なぜ伝えられない？</b> </div>	

過程	主な学習活動と児童生徒の反応	指導上の留意点
導入	<p>1 自身の経験を想起する。 「感謝の気持ちを素直に伝えられなかった経験があるか」 「その経験を具体的に」</p> <p>・ 送迎してくれた家族に感謝を伝えられなかった。 ・ 見守り隊の方々に元気にあいさつができなかった。 ・ 心配してくれた友人に感謝の気持ちを伝えられなかった。</p> <p>2 本時の学習のめあてを確認する。 感謝の気持ちを素直に伝えることには、どのようなよさがあるのだろうか。</p>	<p>○ アンケートをとることで、自身の経験を振り返らせる。(ロイロノートのアンケート機能を使い、事前にとれるとよい。)</p> <p>○ 表面的な良さではなく、感謝の気持ちを伝える意義や意味に迫るよう促す。</p>
展開	<p>3 教材を読んで、概要を捉える。 ○ 母の言葉にハッとさせられたが、それからも感謝の気持ちを伝えられずにモヤモヤしている「私」の心情</p> <p>○ 寄せ書きを見た時に、見守り隊の方々の顔が浮かんできて「やっぱりちゃんと伝えなきゃだめだ!」と思った理由</p> <p>4 感謝の気持ちを伝えたくても、伝えられない感情の正体を考える。</p> <p>・ 家族が何かしてくれるのは当たり前。 ・ 周りの人から見られていると恥ずかしい。 ・ 何と言えばよいか分からない。 ・ 面倒くさい。</p> <p>5 感謝の気持ちを伝えることの良さを考える。</p> <p><b>集団や社会にとって</b> ・ 笑顔が増える。 ・ 優しい集団になる。 ・ いじめがなくなる。</p> <p><b>自分にとって</b> ・ すっきりする。 ・ 気持ちいい。 ・ 絆が深まる。 ・ やってよかったと思ってもらえる。</p> <p><b>相手にとって</b> ・ 嬉しい ・ やってよかった。 ・ 絆が深まる。</p> <p>6 感謝の気持ちを伝えることの良さを共有し、考えを深める。</p> <p>7 全体で共有する。</p>	<p>○ 教材に共感させることで、生徒自身の「感謝の気持ちを伝えたくても伝えられなかった経験」を想起させやすくする。</p> <p>※ 3については、資料を事前に読ませておくなどして、5～8の部分に時間を十分確保する。</p> <p>○ 感謝の気持ちを伝えることが難しいという「人間理解」を踏まえつつ、感謝の気持ちを伝えることの大切さを再認識させる。</p> <p>○ ベン図(シンキングツール)を使用し、感謝の気持ちを伝えることの良さを多面的・多角的に捉えさせる。</p> <p>○ 「個⇒グループ⇒全体」と形態を変化させながら、考えを深めさせる。</p> <p>○ 個人で考えた良さを出し合い、考えを深めたり、更なる良さへと練り上げたりさせる。</p> <p>It's your choice. (共有にはこんな方法も) ・ 提出箱(ロイロ)で表示 ・ ポスターセッション形式</p>
終末	<p>8 本時で学習したことを振り返り、今後の自身の生き方にどのように生かしていきたいかを考える。</p>	<p>○ 意見の変容、深化、その理由等を意識させ振り返らせる。</p> <p>今回の授業を通して、自身の考えが深まったり、変容したりしたことを書きましよう。また、今後の自身の生き方に生かしていきたいことも書きましよう。</p>